

様式9 (在外研究員)

学長	副学長	大 本 部 学 長	学長室長	学 長 室 次 長	学 長 課		国 際 部 部 長	学 長 室 国 際 担 当 次 長	国 際 研 究 ・ 協 力 グ ル ー プ	
					課 長	係			グ ル ー プ 長	係

所 属 長	グ ル ー プ 長 ・ 係	

平成 年 月 日

関 西 大 学
学 長 殿

所 属	資 格
氏 名	印

「関西大学在外研究員等規程」第16条第2項に基づき、ここに研究又は調査に関する報告書を提出します。

研 究 ・ 調 査 報 告 書

在外研究期間

平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (日間)

[学術・調査]
↑該当する方に○

研究又は調査
のテーマ

<p>1 訪問国・研究機関等（すべての国名を記入のこと）及びその時期、各研究機関における研究又は調査内容について具体的に記入してください。</p>		
時 期 (年および月)	研究機関 (およびその国)	当該機関における研究または調査内容

※期間に応じ、複写して必要な研究機関分の記載をお願いします。

- 2 在外研究の総括と、それを踏まえての今後の成果発表や研究の進展の見込みについて記入してください。

[※学術研究員のみ]

成果刊行物の発行予定時期について記入してください。

(規程により帰国後3年以内に発行することが義務付けられています)

平成 年 月 頃